

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

|          |             |       |      |
|----------|-------------|-------|------|
| 科目名      | 日本語上級会話     | 科目コード | 5000 |
| シラバスコード  | 19ABA6-5000 |       |      |
| 授業時数/週   | 2 時間        |       |      |
| 開講年次・学期  | 2年・後期       |       |      |
| 必修/選択区分  | 必修          |       |      |
| 担当教員     | 西中秀樹        |       |      |
| 教員の実務経験  |             |       |      |
| 職業実践専門課程 |             | 連携企業等 |      |
| 備考       |             |       |      |

■科目詳細情報

|           |   |
|-----------|---|
| 授業概要      | 教室活動を通じてコミュニケーション能力を養成する。卒業発表のスピーチ練習。   |
| 到達目標      | 自分の言いたいことを整理して説得的に伝えたり、相手の感情に配慮して伝えたりすることができる。  |
| 授業方法      | ペア、グループでの練習などの教室活動  |
| 実践的教育の内容  |   |
| 評価方法      | 定期試験70%文法能力、社会言語能力、談話能力、ストラテジー能力、課題遂行力について評価 平常評価(授業での発言、会話練習の様子など)30%                  |
| 授業外における学修 | 特になし  |
| 授業計画      | 第1週 ウォーミングアップ、雰囲気作り。<br>雑談力を磨く グループで協力する  |
|           | 第2週 内容を整理してわかりやすく伝える。<br>説明のコツ  |
|           | 第3週 内容を整理してわかりやすく伝える。<br>引用の方法を知る   |
|           | 第4週 内容を整理してわかりやすく伝える。<br>フィラーの働き  |
|           | 第5週 内容を整理して説得的に伝える。<br>依頼の方法  |
|           | 第6週 内容を整理して説得的に伝える。<br>説得の方法  |
|           | 第7週 相手の感情に配慮して伝える。<br>悩み相談  |
|           | 第8週 相手の感情に配慮して伝える。<br>ロールプレイ1   |
|           | 第9週 相手の感情に配慮して伝える。<br>ロールプレイ2   |
|           | 第10週 相手の感情に配慮して伝える。<br>ロールプレイ3  |
|           | 第11週 相手の感情に配慮して伝える。<br>ロールプレイ4  |
|           | 第12週 相手の感情に配慮して伝える。<br>ロールプレイ5  |
|           | 第13週 卒業発表 スピーチ練習<br>よいスピーチとは スピーチの練習  |
|           | 第14週 卒業発表 スピーチ練習<br>スピーチの練習   |
|           | 第15週 相手の感情に配慮して伝える。<br>ロールプレイ6  |
|           | 第16週 相手の感情に配慮して伝える。<br>ロールプレイ7  |
|           | 第17週 相手の感情に配慮して伝える。<br>ロールプレイ8  |
| 教科書・教材    | 「コミュニケーションのためのクラス活動40」スリーエーネットワーク：ISBN9784883195800「ロールプレイ玉手箱」ひつじ書房：ISBN0784883195800ほか |
| 参考文献・資料   | 特になし  |
| 履修上の留意点   | 特になし  |